

面接の髪型が、履歴書の写真と違うのは、問題ないのか。

履歴書に使う写真は「撮影から3カ月以内」が基本です。

3カ月以内である理由は、本人の最新の様子を確認するためです。

履歴書の写真は、本人のイメージを伝えるのが目的です。

したがって、面接の髪型が履歴書の写真と異なるのは、あまり好ましくありません。

ただし、当然ですが髪型が変わることもあります。

時間が経てば、髪は伸びます。

ストレートヘアの人が、ウェーブヘアにすることもあれば、逆です。

ロングヘアだった人が、ショートヘアにすることもあれば、逆でしょう。

髪型を変えることは、人として自然なことです。

そうした事情から、社会人として好ましい髪型の範囲なら、多少の違いは許容されるのが一般的です。

あくまでも「社会人として好ましい髪型」という範囲に注意です。

髪を派手に染めたり、本人だとわからない髪型にしたりなど、限度を超えるのはNGです。

面接官に不快感を与えない髪型で、面接に向かいましょう。



☑ 面接マナーで注意したいポイント その4

髪型が変わるとしても、社会人として好ましい髪型の範囲で抑える。